

第60回瀬戸市文芸発表会

特選作品

【中村 雅樹 先生選】

耳神を祀る祠や風五月

瀬戸市上松山町 加藤 泉

冬ざれや太き罅入る陶土山

瀬戸市五位塚町 玉井 美智子

登り窯薪焚く人の息白し

山口県岩国市 山縣 敏夫

【水谷 洋子 先生選】

大青田つづく伊勢路となりけり

瀬戸市八幡台 加藤 朋代

窯奥に若き声きく新樹光

瀬戸市はぎの台 安藤 善通

寒晴の輪中一望水光る

岐阜県多治見市 青山 敏子

俳句

【小田 実希次 先生選】

荒梅雨や丸太二本の橋渡る

瀬戸市效範町 岡崎 豊子

夜鷹啼き窯場守る灯の薄暗き

瀬戸市曾野町 磯村 美代子

若葉風坂道続く窯めぐり

瀬戸市川西町 井上 美智子

【田口 風子 先生選】

酒蔵にジャズの流るる蝶の昼

愛知県半田市 桑田 隆行

十薬の白を残して暮れにけり

愛知県尾張旭市 伊藤 奈美子

ウエディングドレス縫う窓聖五月

愛知県春日井市 笠原 鈴子

【松代 天鬼 先生選】

瀬戸電が謂れを紡ぐ陶の街

瀬戸市北山町

吉田 武彦

エコライフ昭和の知恵が活かされる

愛知県愛知郡長久手町

田中 修

万博のバッチが自慢夏帽子

瀬戸市中水野町

加藤 進

【浅野 滋子 先生選】

窯の道継いで命が見えて来た

愛知県尾張旭市

梅本 伸子

陶工の矜持全てに銘を入れ

瀬戸市品野町

掛樋 嗣征

追伸のあたりで風が渦を巻く

神奈川県藤沢市

福島 敏朗

【伊吹 純 先生選】

陶商の隆盛なりしを物語る煉瓦の煙突確と立ちおり

瀬戸市きききよう台

加藤 美佐枝

障害の認定受けし両の眼で見つめれば人の優しさが見ゆ

愛知県愛知郡長久手町

林 晴子

Tシャツの汗の模様が愛という字から転々みずうみになる

瀬戸市神川町

丸山 進

【大塚 寅彦 先生選】

瀬も淵もめぐりて遊ぶ花筏堰にかかりてほどけゆくなり

瀬戸市南東町

栗木 かず

清流の底に泳いだ魚たち今は私のカメラの中に

聖霊中学校二年

小木 茜

攻焚きの炎飛びゆく冬銀河まどろみも無き窯火を守りて

瀬戸市穴田町

深見 美好

詩

【若山 紀子 先生選】

あ

加藤 基永

基本の言葉

「あ」を探していますか？

Y O U、友、言う

「あ」の言葉は透明です

コスモスの花一輪に

「あ」の言葉は隠れています

夕焼まで

一緒に探しますか？

「a」はひとりぼっちの数

鬼のいないかくれんぼ